

拝啓、毎回全く同じ冒頭文で申し訳ありません。その理由をご推察の通りです。弊社所轄の警察当局が「天皇陛下のご命令です」と明言して、もう何年も前から毎月欠かさず、私の健康状態の確認面談をし続けてくれています。

この手紙は、そんな特別な人間が認めてお届けしているものです。

何たる戯言かと読み流さずに、ほんの少し心してお読み頂ければ幸いです。

今回は、救世手紙三に記しました「人類根本救済」の具体的説明です。

端的に言えば、人生必須の五大疑問の「明答」を「日本国天皇」の名で世界広報し、人類社会の大混乱を完全終息させる「救世大聖業」のことです。

その詳細は総合カタログ裏表紙をご覧頂くとして、概略は以下の通りです。

一、「自然」は、無限のミクロから無限のマクロへ、靈的かつ有機的に結ばれ合いつつ広がる「一大生命体」である。

二、「神仏」は、自然全体を愛育しながら、その全てを完璧にコントロールしてくれている「大いなる生命エネルギーの発信大本」である。

三、「人間」は、「神仏の分身」である。人間誰しにも、生まれつき、神仏の心そのままの「真心」が備わっている事実が、その何よりの証拠である。

四、「人生」は、「神仏の分身生活」である。この星地球を、より一層完全な神仏の樂園に進化させてゆくことこそが「人生の本義」であるのだ。

五、「幸せ」は、神仏の分身生活をすれば自ずと叶えられる「絶対的安心状態」の別名である。人類は本来、自然界随一の完全なる幸せの享受者なのだ。戦争を頂点とする不幸の全ては、自業自得の後天的なそれなのである。